

31 物流2024年問題への対応

<対策のポイント>

物流の標準化（パレット、外装等）・デジタル化・省力化、モーダルシフトを推進するための設備・機器の導入や中継共同物流拠点となるストックポイントの整備等を支援します。

<政策目標>

物流の効率化に取り組む地域を拡大 等

<事業の全体像>

①持続可能な食品流通総合対策事業【3,050（－）百万円】

1. 物流生産性向上推進事業

物流の標準化、デジタル化・データ連携、モーダルシフト、ラストワンマイル配送等に必要なソフト面の実装や、物流の自動化・省力化・品質管理に必要な設備・機器の導入を支援します。

2. 中継共同物流拠点施設整備事業

新たな食品流通網の構築に必要な中継共同物流拠点の整備を支援します。

②強い農業づくり総合支援交付金【17,622（12,052）百万円の内数】

1. 産地基幹施設等支援タイプ

産地の集出荷体制の合理化に必要な集出荷貯蔵施設等の整備や、パレットの規格統一化に対応したパレタイザー導入に係る施設の改修等を支援します。

2. 卸売市場等支援タイプ

物流の効率化に資する卸売市場、共同物流拠点の整備・機能強化を支援します。

③持続的生産強化対策事業【17,651（16,032）百万円の内数】

1. 時代を拓く園芸産地づくり支援

加工・業務用野菜産地における物流合理化に資する大型コンテナの導入や予冷庫の利用等、新たな生産・流通体系の構築等を支援します。

2. ジャパンフラワー強化プロジェクト推進

花き流通の効率化に資する標準規格のパレット・台車の導入、出荷箱規格の統一、受発注データのデジタル化などの検討や実証試験の実施等を支援します。

④食肉流通構造高度化・輸出拡大総合対策事業のうち
家畜遠隔流通体制転換実証事業【135（－）百万円】

生体家畜の長距離輸送について、家畜移出入産地や生体家畜輸送業者等が一体となっていく、中継拠点を活用したリレー輸送等の実証的取組を支援します。

【お問い合わせ先】	（①、② 2 の事業）	大臣官房新事業・食品産業部食品流通課	（03-3502-5741）
	（② 1 の事業）	農産局総務課生産推進室	（03-3502-5945）
	（③の事業）	園芸作物課	（03-6744-2113）
	（④の事業）	畜産局食肉鶏卵課 畜産振興課	（03-3502-5989） （03-6744-2587）

31-1 物流2024年問題への対応のうち
持続可能な食品流通総合対策事業

【令和6年度予算概算要求額 3,050（-）百万円】

＜対策のポイント＞

喫緊の課題である「物流の2024年問題」に対処するとともに、今後の労働力不足や将来のフィジカルインターネット物流に対応しうる新たな食品流通網を構築するため、多様な関係者が一体となって取り組む①物流の標準化、デジタル化等に必要なソフト面の実装、②物流の自動化、省力化、品質管理に必要な設備・機器の導入、③中継共同物流拠点となるストックポイントの整備を総合的に支援し、将来にわたって持続可能な食品流通を実現します。

＜事業目標＞

物流の効率化に取り組む地域を拡大

＜事業の内容＞

1. 物流生産性向上推進事業

550（-）百万円

① 推進事業

関係事業者に対し、本事業を活用した物流改善の提案を行い、関係者による協議会の設置や事業実施に当たっての指導・助言を行うとともに、優良事例の発信を支援します。

② 物流生産性向上実装事業

物流の標準化（パレット、外装、コード等）、デジタル化・データ連携（伝票の電子システム、トラック予約システム、デジタルせり等）、モーダルシフト、ラストワンマイル配送等に必要なソフト面の実装を支援します。

③ 物流生産性向上設備・機器導入事業

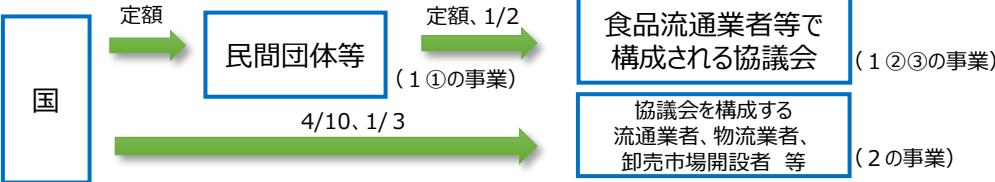
物流の標準化、デジタル化・データ連携等の効果をより発現するため、物流の自動化・省力化・品質管理に必要な設備・機器の導入を支援します。

2. 中継共同物流拠点施設整備事業

2,500（-）百万円

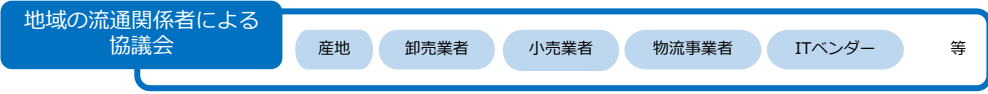
新たな食品流通網の構築に必要な中継共同物流拠点の整備を支援します。

＜事業の流れ＞



【お問い合わせ先】（1の事業）大臣官房新事業・食品産業部食品流通課（03-3502-5741）
（2の事業）食品流通課卸売市場室（03-6744-2059）

＜事業イメージ＞



補助事業を活用した実装、設備・機器導入、施設整備



新たな食品流通網の構築

